

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
19	石川 浩司（4）	<p>1. 富士川かりがね橋の開通と地域交通手段の今後の展望について</p> <p>待望の富士川かりがね橋もいよいよ開通です。11月定例会で同じ内容の質問を行い、市長並びに担当部長から今後の展望について伺いました。当局も路線バスやタクシーなど輸送サービスの提供は運転士不足並びに2024年問題とされている労働時間の制限により、さらに深刻さを増す問題と認識しております。</p> <p>郊外では、コミュニティバスやデマンドタクシーによる持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組み、AIオンデマンド交通の運行も始まっております。</p> <p>時間帯によりタクシー配車が難しい地区の対応について富士川かりがね橋の開通による新たな時代への幕開けとして、ライドシェアやカーシェアリングも含め、以下伺う。</p> <p>(1) 11月定例会の答弁の中では、デマンドタクシーの来年度からの時間帯本数の変更はないとのことだったが、現在も変わりはないとの認識でよいのか。</p> <p>(2) 時間帯によるタクシーの配車が難しい中で、地区をまたがる移動については、デマンドタクシーの延長が望ましいと思うがいかがか。また、延長に当たっての課題をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 富士川かりがね橋の開通により大きく交通状況に変化が出るのが想定されるが、この橋を利用した新たな交通手段を検討することは可能か。</p> <p>(4) 富士川地区にあるカーシェアリングや地元主体のライドシェア導入に対し、安全性や公共交通事業者への影響を慎重に考慮し、課題をクリアできれば関係機関との調整などに協力してもらえとの認識でよいのか。</p> <p>2. 富士市職員の職場環境とハラスメントへの対応について</p> <p>時代の変化により労働環境も大きく変化しています。</p> <p>企業においてはこれに対応したモラルを求められており、市役所でも同様であります。従来より重要視されている各種ハラスメントの対応は企業にとっては常識とされています。</p> <p>企業のウェブサイト（会社案内）には、その内容が当然のごとく掲載されています。また、ハラスメントについても法整備され、重要な位置づけで取組をしています。</p> <p>市役所で働く職員も同様で、労働環境としては賃金、福利厚生への満足度だけではなく、仕事に就く意欲や相談しやすい体制、良好な人間関係が重要視されています。</p> <p>今までの対応と今後の対応を含め、以下伺います。</p> <p>(1) 各種ハラスメントについての相談、問合せ件数はどのくらいあるのか。</p> <p>(2) 各種ハラスメントの相談窓口は周知徹底されているのか。</p> <p>(3) 相談先は複数あるようだが案件について全て把握してい</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
19	石川 浩司（4）	<p>るのか。</p> <p>(4) 職員に対する教育や啓発活動を実施することが重要と考えるが、どのように行われているのか。</p> <p>(5) 報告相談体制の整備が重要と考えるが、体制と対応は充分であるのか。</p> <p>(6) 相談案件についてはどのくらいの満足度を得ているか。</p> <p>(7) 全ての職員が安心して相談できる窓口にするにはどのようなことが大切で、今後はどのように対応していくのか。</p>	市長 及び 担当部長